

# もとやま 社協だより

12

Dec.2023

Vol.86

本山町老連体育大会  
福祉運動会

住みやすい地域を目指して  
地域福祉活動計画

居心地の良いひとときを♪  
子育て世代の集い

老若男女が躍動する！  
運動会&一斉清掃！



# 住みやすい地域を目指して！

今住んでいる地域をより良く

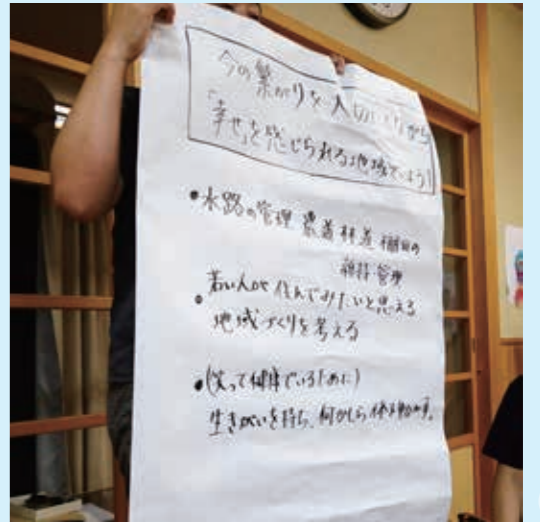
8月から9月にかけて、第4期地域福祉活動計画の策定に関わる2回目の住民座談会を本山町内の各地区で開催しました。1回目の座談会で出た各地区での強みや困りごとなどを軸にして、2回目の座談会では実際に来年4月から各地区で取り組む活動目標案と活動計画案を参加者同士で話し合いの作成しました。



自分たちで出来ることを

1回目の座談会で「こんなことに取り組んでみたい」と具体的に出した地域の中では、実際に七夕やお月見会という形で実現した地域もありました。やってみて終わりではなく、反省点も踏まえ「来年はもっとこうしたいね」と次へつなげていくと前向きに考えていました。チラシを地域内の全戸配布にしてみました。対象者を限定せずに誰でも参加可能にしてみたり、自分達でできる

してどのようなフォローが出来るかを検討していきます。また、各地区で策定した目標と活動計画は1冊の冊子にまとめて全世帯へ配布する予定です。



地域によって目標案や活動計画案の中身は違いがありますが、今住んでいる地域をより一層生活しやすく、また、より良い地域にしたいという思いはこの地域でも共通していました。今後の流れですが、本山町内の施設や団体の代表者などで組織する地域福祉活動計画策定委員会で協議を行います。その中で地域福祉活動計画を策定し、社協として各地域で策定した目標と活動計画に対



下関（なめかわの里）

工夫を皆で考え、一つ一つ積み上げていく皆さんは楽しそうでした。座談会という形での会は今年度この2回で終わりですが、「地域でこんなことするよ」という時には是非社協にも教えてください。



短冊に込めた願い



寺家地区

## 今回の集いで出た意見 (一部抜粋)

必要な情報が得られにくい  
(HP など手軽に閲覧できるよう  
になると助かる)

次回開催するときは、夜にやっ  
てほしい  
(夕食を作らなくてよいのは魅  
力的)

参加者でなく、ボランティア  
(食事準備や子どもの遊び相手  
など)で参加したかった

大人だけで集いをしてみてはど  
うか



10月14日(土)、子育て世代の集いを開催しました。この集いは、子育て世代の方から「ざっくばらんに話せる場が欲しい」というニーズがきっかけで、子育て世代の方々が繋がることを目的として開催しました。

### ホットとする時間

初回の集いは、1階(いきいきふれあいセンター)を集いの場とランチルームとし、3階のホールを託児スペースとして子ども達に開放していました。

最初は緊張している子も居たため、お母さん方も一緒に3階に上がってもらい、徐々に慣れてくると、子ども達はスタッフやボランティアの方に見守られながらお絵かきやボール遊びなどをして過ごしました。

しばらく遊んでから、みんなと一緒にランチタイム。ボランティアさんが腕によりをかけて作ってくれたポークシチューやデザートを「家じゃあ、この味は食べれんでねえ」と味わって食べていました。



### ざっくばらんに

食後は子ども達が遊んでいる内に大人だけで座談会。「子どもはどんな習い事をしゅう?」、「学童に行っていない子ってどんな風に過ごしゅうが?」など、自由に意見交換がなされました。

また次回の開催に向けて、アンケート調査をする・目的によって対象者を分けるなど様々なご意見も頂きました。今回の集いと頂いたご意見を参考に、第2回目の集いを令和6年1月〜2月頃に開催予定です。お楽しみに♪

# 居心地の良いひとときを♪



# 自分らしく幸せに暮らすために



時は夏前に遡ります。嶺北高校3年生と過ごした初夏の4時間は、今目指す社会の姿である「地域共生社会」が本山町の中にも根付いていることを感じられる時間となりました。

**地域共生社会について**  
 地域共生社会とは、分野や世代を超えてつながり、支え合い、全ての人が自分らしく幸せに暮らすことのできる社会のことです。人それぞれ人生は違うし、暮らす場所も違うけれど、どこかの地域で生活していくことは同じです。この本山町にも様々な人が暮らしています。一人一人が幸せに生活していくためには、「誰か」任せにす

る」というふうに毎年福祉について触れてきました。福祉以外の進路を考えている生徒さんも「身近でかわっていくことはこれから的人生であると思う」と他人事ではなく身近なことだと感じてくれ、「話を聞いたり自分にできることをしようと思った」「人との関わりが人生において重要だと思ったので、人とのつながり、関わりを広がっていきたいと思った」と人と人とのつながりあつての「ふだんのくらしのしあわせ」ということを感じてくれた様子でした。



**初めての車いすラグビー**  
 嶺北高校卒業生であり、車いすラグビーのチーム「フリーダム」で活躍されている和田将英さんと、フリーダムでスタッフとして活躍されている吉村英二さんに協力をお願いし、快諾してもらった今回のテーマは「地域共生社会についてスポーツを通じて考えてみる」。初めての車いすラグビー体験に、最初は車いすの操作にも戸惑っていましたが、こく練習や鬼ごっこを通して徐々に車いすにも慣れていきました。4名対4名の試合形式では激しいぶつかり合いもあり、また和田さんの華麗な車いすさばきや、力強いタックルには感嘆した様子の生徒の皆さんでした。

**色々な形の福祉教育**  
 社協では学校だけではなく、地域でも様々な形での「地域共生社会」の大切さを伝えることに取り組んでいます。是非、人と人とのつながり作りのきっかけに社協を活用してもらえたらと思いますので、お気軽にお声がけください。



るのではなく、自分自身も地域のことを考え、動くことが大切になります。チーム内で声掛けしながら試合をする姿、笑顔でプレーする姿、周りで応援する姿、楽しそうに3年生の姿を見ていたら、頼ったり頼られたり、お互い様の気持ちの大切さは世代を超えて受け継がれていると感じました。

**福祉を身近に感じる**  
 後半は和田さん、吉村さん、そして社協職員3名との対談。これまでの人生経験や高校生の皆さんへのメッセージを伝える時間です。真剣なまなざしで聞いてくれた高校生の皆さんの姿、嬉しかったです。この3年生の皆さんは1年生で「認知症について知る」、2年生で「福祉に関わる職業について知



10月26日に第46回本山町老人クラブ連合会体育大会及び福祉運動会を開催しました。今年も本山小学校の1・2年生が参加し、みんなで協力して競技に取り組みました。今回初めて参加された方もいらっしゃいましたが、一致団結して運動されている姿が印象的でした。この日最後の競技は全員参加の「玉入れ」。大人も子どももみんな一生懸命かごに向けて玉を投げ、会場は大盛り上がりでした。結果は白チームの勝利。最後には小学生の皆さんが可愛いダンスを披露してくださり、会場は和やかな雰囲気に包まれました。来年の体育大会も趣向を凝らした内容を用意し、皆様の参加をお待ちしております。



## みんなで街をきれいにしよう！

10月28日秋の一斉清掃を行いました。当日は快晴の空のもと、多くの方が自分の街をきれいにしようと参加してくださいました。昨年に引き続き、本山小学校の生徒のみなさんも参加され、地域住民の方と協力して清掃活動を行いました。次回は春に開催予定です。ご参加いただいた住民の皆様、本当にありがとうございました。



# がんばった！運動会＆一斉清掃 本山町老人クラブ連合会

# 生活福祉資金貸付制度のご案内

## 生活福祉資金貸付制度とは

生活福祉資金貸付制度は、所得の低い世帯や、障害者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、資金の貸付けと必要な相談支援を行うことにより、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とする社会福祉制度です。

また、生活困窮者自立支援法に基づく各事業と連携して、効果的・効率的に支援します。

## 資金の活用の例

教育に関する資金や、日常生活を送るうえで一時的に必要であると見込まれる資金

- ・大学に進学するための教育資金の貸付
- ・雨漏り等の住宅の補修のための資金の貸付
- ・緊急的・一時的な生活費の貸付 など

## 低所得世帯

世帯の所得が少なく、自立のための必要な資金の貸付けを他から受けることが困難である世帯があります。

## 高齢者世帯

日常生活上、介護を必要とする 65 歳以上の高齢者のいる世帯

## 障害者世帯

身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方のいる世帯

## 申込みにあたっての留意事項

- ・貸付は世帯に対して行います。世帯員全員の就労、就学、疾病、収入、負債状況等を詳しくお伺いします。
- ・既に契約、発注、購入及び支払済みの経費、借金返済の借り換えは貸付対象になりません。
- ・申し込みから償還完了まで、本山町社会福祉協議会・民生委員が支援します。
- ・申し込みの際には、借入申込書のほか、収入を証明する書類、必要経費が確認できる書類、その他資金種類ごとに必要となる書類を提出していただきます。
- ・審査があり、借入れまでには時間がかかります。また、世帯の状況などから、償還（返済）を見込むことができないと判断される場合には貸付できません。

## 貸付対象とならない世帯

- ・他法・他施策の制度の利用ができる世帯
- ・既に生活福祉資金を借り入れて滞納している世帯
- ・暴力団員の属する世帯
- ・破産手続き中又は個人再生手続き中の方など

詳しくは、本山町社協にお問い合わせください。

**☎ 7 6 - 2 3 1 2**



# 本山町社協職員紹介

つつい まな  
筒井 真奈

## 出身地

津野町

## 特技

掃除機をかけること

## 好きなこと

二匹飼っている犬と遊ぶこと

## 担当業務

地域福祉コーディネーター

はまの ちあき  
濱野 千晃

## 出身地

本山町

## 特技

素早く夕食を作ること（笑）

## 好きなこと

韓国ドラマを観ること

## 担当業務

訪問介護



よろしくお願ひします。

☆  
★輝け! もとやまっ子

## 動物園の飼育員になって いろんな動物の世話をしたい



山中 みちるさん 吉野小学校6年

私の将来の夢は、動物園の飼育員です。理由は四つあります。一つ目は、動物が好きだからです。動物の一つ一つの行動がかわいくて、癒されるからです。

二つ目は、動物のことをもっと知りたいからです。私は、動物の中で鳥が一番好きだけど、鳥のことや動物のことで、知らないことが沢山あるからです。

三つ目は、いろんな動物の世話をしてみたいからです。家にも、たくさんペットがいるけど、ペットの世話が楽しいので、他の動物の世話も楽しいのかなと思ったからです。

四つ目は、お客さんがいないときの、動物をみてみたいと思ったからです。お客さんがいないときの動物は、もっとのびのびしていて楽しそうだと思ったからです。

私はこの夢をかなえるために、動物のことをテレビなどで勉強しています。ほかにも絶滅危惧種や保護犬や保護猫なども勉強して頑張っています。将来、動物園の飼育員になれるように頑張りたいです。

## ～お気軽にご相談ください～

どこに相談してよいかわからない悩みや困りごとについてはまず、  
本山町社会福祉協議会までご相談ください。

不登校  
ごみ屋敷  
猫がいっぱい  
家族と仲が悪いなど・・・



お金がない  
子供の相談  
書類の整理や手続きをすることが苦手

頼れる人や相談できる人がいない

など...

**本山町社会福祉協議会 ☎ 0887-76-2312**

